

市有公用車初のEV車3台を導入

温室効果ガス削減、災害時の電力供給にも一役



白岡市では、去る6月1日に、脱炭素社会の実現に向け、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロとするゼロカーボンシティの実現を目指していくことを宣言しました。

この度、ゼロカーボンシティ宣言の趣旨にも符合する個別具体的な事業の一環として、市有公用車初となるEV車（eKクロスEV（三菱））3台とV2L（外部給電器）3台を5年間のリース契約により導入しました。これにより、地球温暖化の原因とされる温室効果ガスの削減に繋がるだけでなく、EV車の蓄電能力を活用することにより、災害時に携帯電話等の電気機器への電力供給を行うことが可能となりました。

今後も事業者の皆様との連携を密にし、市民の皆様とともに様々な環境問題への取組を推進してまいります。

【事業に関するお問い合わせ】

白岡市 経営企画部 財政課 管財担当

電話 0480(92)1111 内線365 メールアドレス zaisei@city.shiraoka.lg.jp